

2009年5月9日  
環境史WG@東京大学

# 環境史年表 近畿班

担当：堀内美緒

## 第3巻『林と里の環境史』

林と里の環境史年表

花粉分析と微粒炭からみた近畿里山の歴史

山作所の材木調達から荘園化に伴う山林利用と相論

池田炭など里山の商品生産と流通

コラム 樹木の萌芽特性とその利用

作業日記からみた里山利用

古民家の建築材からみた里山利用

上世屋と志賀の森林利用の比較

コラム 京都北部の植物利用の民俗

絵図や地図からみる京都盆地の景観史

吉野地域における林業と木地屋—都市商人の関与

林と里の「賢明な利用」と重層する環境ガバナンス

大住克博・湯本貴和

佐々木尚子・高原 光

水野章二

佐久間大輔・伊東宏樹

大住克博

堀内美緒・奥 敬一

奥 敬一・深町加津枝・大場 修

深町加津枝・奥 敬一

井之本 泰

小椋純一

森本仙介

大住克博・湯本貴和

近畿班の視点・テーマ

# 木材など植物資源利用の実態 解明をめざして

5つのケース・スタディ

※都市からの距離，自給的/商業的

(都市部)大阪平野・周辺部、京阪奈丘陵、京都盆地

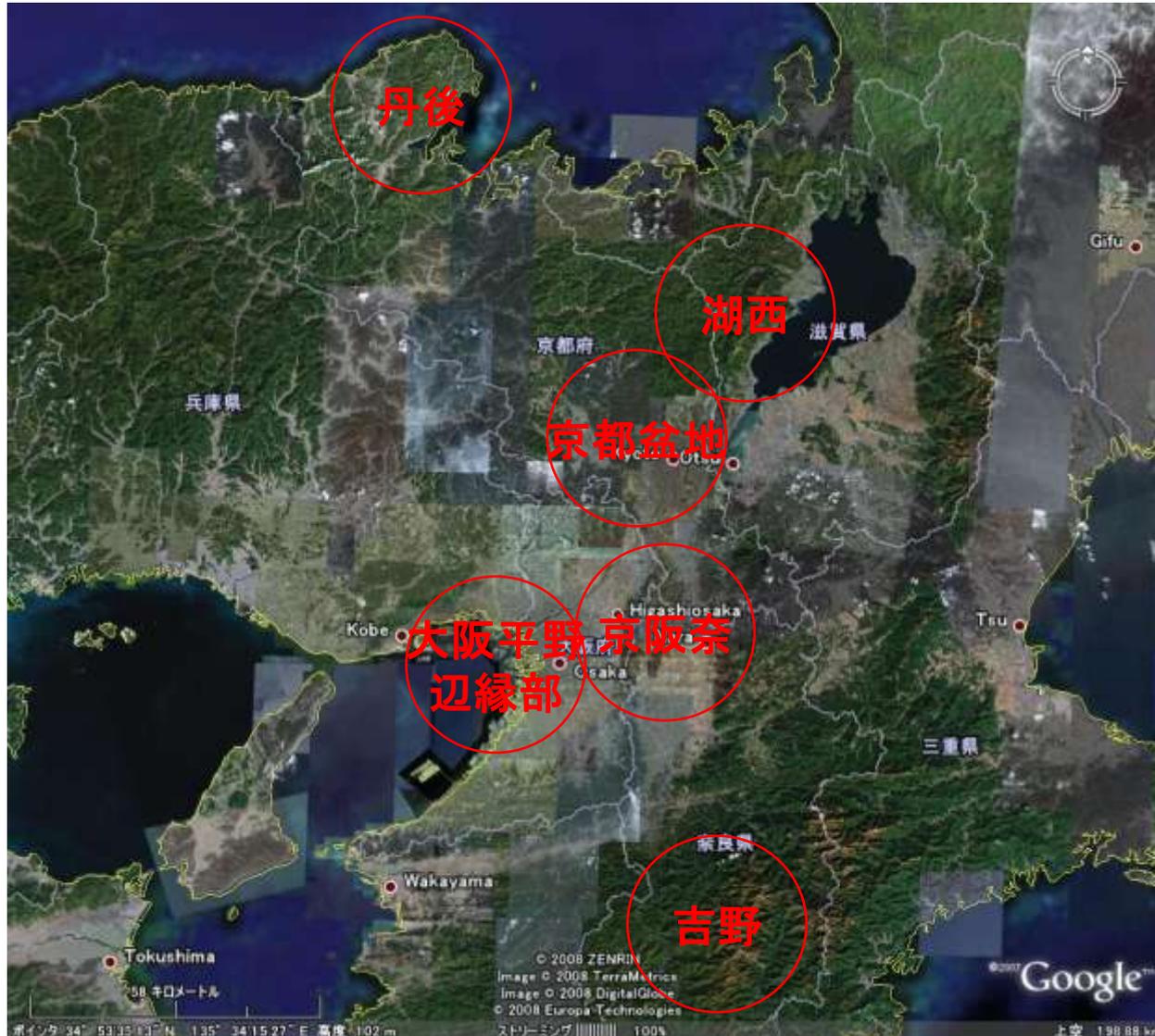


湖西



丹後、吉野

# 近畿班のケース・スタディ



# 植物資源利用の変遷史 + 主なイベント(争論・災害・政策)

年代	近畿共通	大阪平野・ 辺縁部	京都盆地	京阪奈丘陵	湖西	丹後	吉野
現代 ～ 古代							

都市からの距離によって植物利用(換金作物)の地域差はどのようにあらわれたのか？

# 共通の指標による比較

年代

現代  
～  
古代

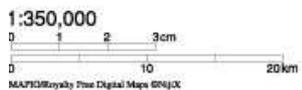
人口

収穫高(石高)

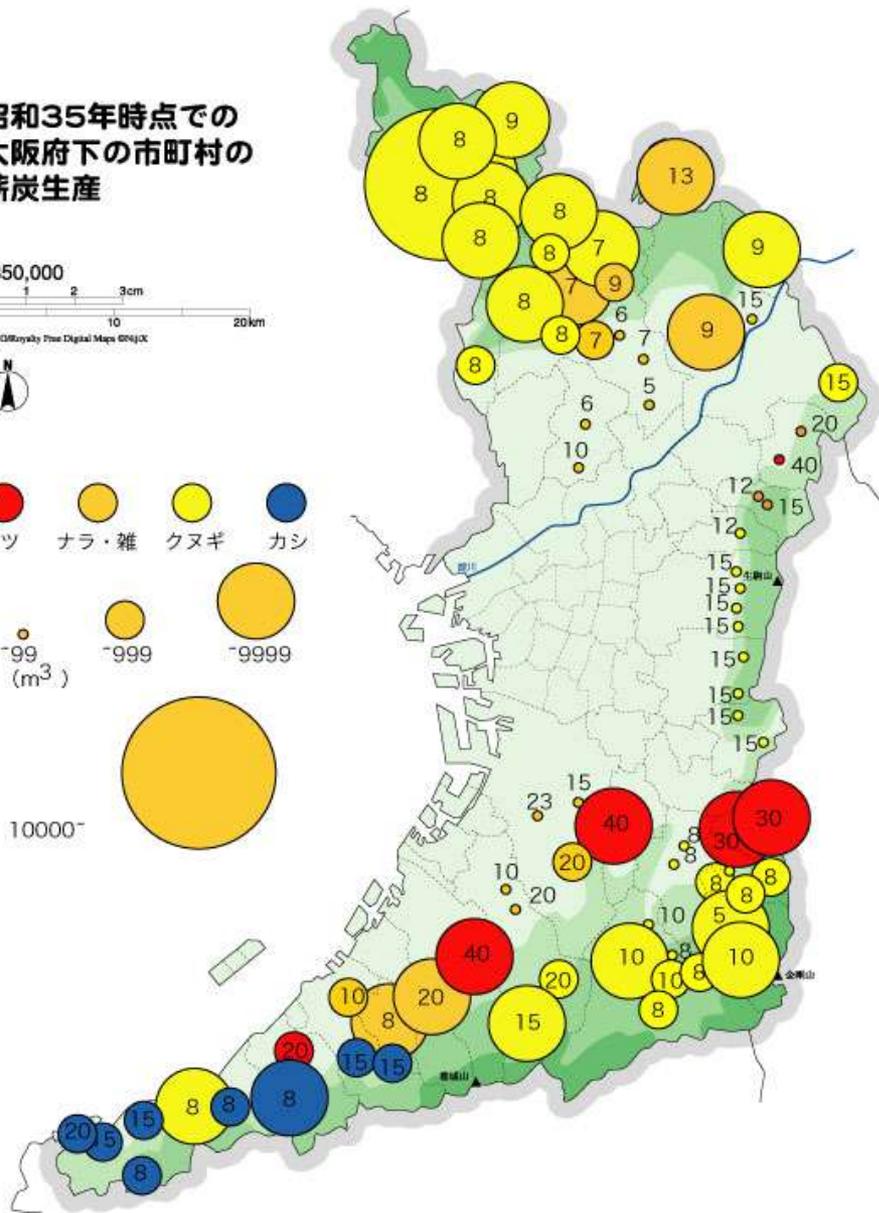
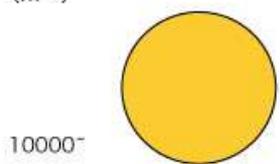
花粉分析

例えば、  
マツ、  
イネ科、  
ナラ・カシ類？

### 昭和35年時点での 大阪府下の市町村の 薪炭生産



- マツ
- ナラ・雑
- クヌギ
- カシ



# s35、s40大阪農林水産統計年報 「造林面積」より

造林および伐採

